

第二十九号 荒鷺

書心

荒鷺

福岡大学學術文化部会

書道部

卷頭詩

岩波・中国名詩選
上
266

生年は百に満たず

常に千歳の憂いを懐く

昼は短く夜の長きに苦しむ

何ぞ燭を乗って遊ばざる。

目次

巻頭詩

序…………… 2

特別寄稿

書道部部長 小西高弘 3

書心会会長 柴田一夫 3

書道部講師 赤木石掃 4

書道文化研究会幹事長 黒木 聡 5

年間行事

西日本高等書道振興大会 三年 鶴原哲英 6

クリスマスパーティー 三年 山川ゆり 6

春季合宿 二年 内野久修 7

書道文化発表週間 一年 堂脇裕志 7

0日との親睦会 一年 上村俊英 8

夏季合宿 一年 江川美和子 8

七隈祭 一年 原口磨美 8

0日は今…………… 109

私の失敗談……………

自由投稿……………

テニス映画からめぐって、ケンカとたまに僕達はテニスにも映画にも行かないで、休日をもっといそがしかった。

錬磨 四年 新開祥子 13

私の理想の女性 二年 北本正範 13

女(俳優)にはる魔法 二年 永反浩二 14

書道 四年 奥野豆弥 14

史上最強の心をも実現した人 四年 岸原貞弘 14

書道部に入部して 四年 鬼頭雅人 15

部員のみとり言…………… 15

中尾明子…………… 15

福岡大学書道文化研究会書道部規約…………… 17

昭和六十三年度書道部役員名簿……………

昭和六十二年度書道部役員名簿……………

書心会役員名簿……………

編集後記……………

福岡大学学術文化部会書道部



講師 赤木石掃



部長 小西高弘



幹事 林 英樹



会長 柴田一夫

序

この度、福岡大学学術文化部会書道部の機関誌であります「書心・荒鷺」を発刊できま
すことは私共書道部にとりまして誠に意義深く慶びに耐えません。

私共福岡大学書道部は、昭和三十四年六月に、同好会として発足し現在では、部となり
今年で二十八年目を迎え、諸先輩方の努力と情熱によりこの伝統というものが存在してき
ましたことには深く感謝の意を表わす限りであります。

本年度は基本方針を「部員一人一人の書技向上と人間的成長を促す為に目的意識を持っ
た自主的練習を行ない又、各行事及び一般諸活動を通じて親睦融和を深め団結し対外的に
アピールしていくなど部の活性化に力を注いでいく。」という目標を持ち活動してまいり
ましたが、まだまだ今後の課題は多く感じられるので、一つ一つを確実なものにしていき
部の活性化に努力していきたいと思えます。

最後になりましたが、「書心・荒鷺」二十九号発刊に際しまして多大なる御尽力を頂
きました諸先輩方、関係者各位に厚く御礼申し上げます。

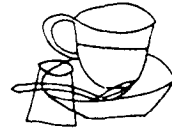
福岡大学学術文化部会書道部

第二十八代 幹事 林 英樹

特別寄稿

ことと

書道部部长 小西 高弘



異質の思想を学ぶことによつて、内面の苦悩が始まる。人間が始めて人間となるのである。このごろ、あまりにも「時の流れ」が早いせい、人間が一つと立ち止まって考えたり、学んだりすることが少なくなつたようである。これでよいのであろうか。学生は今のためでなく、^二世紀のことを考えるために、今と真剣にとりくむことが必要ではないのか。^二世紀のことはすべて現在、社会の中に蓄積されつつあるからである。現に社会の中に蓄積されつつある、あらゆる矛盾をしつかりと擬視する姿勢が問われているのである。問い続けねば人間が人間でなくなる日も遠くあるまい。人間尊重の視座はそのまま自然を重視する思索に通じる。現在を^二世紀につなぐ道はこれ以外にないのである。なかろうか。中国の哲人は「都市の農村化、農村の都市化」(蒋介石)というスローガンで、意味深い内容を提言している。中国文化の永續性の一端を指摘した格言とすべきであらう。

書心会会長 柴田一夫

書道部員及び書心会会員の皆様はますます御健勝で各地に於いて御活躍の事とお慶び申し上げます。荒鷲、書心機関誌発行もすでに回を重ねることになった事は、直接発行にたずさわった方は勿論、物的応援、金銭的応援を惜しなくしてくれたOB達の結果であります。すでに今年で第二十八回を迎えた西日本高等学校揮毫大会も先輩からの継承とは言え、現役の並ならぬ努力には、言葉には言い表わせない数多くの苦勞があります。例えば、「一身近かな」金」の事で言えば、西日本高等学校揮毫大会には一年間の学文会からの部費では足りず、部員が部費として毎日納入している分まで加えていると聞き部員に申し訳ないと思つると同時に、西日本高等学校揮毫大会とは何ぞやと言いたくなります。今回も書心会から書心会の浄財を援助致しましたが、全費用からすると「焼け石に水」でしかありません。出来る事ならば西日本高等学校揮毫大会の費用は、書心会の援助で大部分を運営したいものと念願するのは、私だけでしようか。再来年は部創立三十周年記念の年です。色々な記念行事が予定されていますが、この行事を成功させる為には書心会員の皆様全員が参加することに意義があります。私の念願する書心会は全員参加のサークルであり、一人の人だけで運営されるべきものではありません。皆様からの建設的な御意見をお待ちしております。最後に「なりました」が、前述したように皆様方の浄財(会費)をより多く書道部の活動に生かしたいと考えておりますので会費の納入を切に望むものであります。会員全員の健康と益々の御活躍をお祈り申し上げます。

人生にかける自己開拓

学術文化部会 幹事長 黒木 聡

人生というものは計り知れないものだ。近年は、生命が長く男女共約八十歳まで生きる様になった。昔では、人生五十年といわれていたが、約三十年程長く生きる様になってきた。そこで、この人生の中で、各人が自己の開拓を行ない、魅力を導き出せる場を見つけ出すことが大切になってくる。

今日、学生が自己の表現力（自己アピール）が乏しくなってきたとよく言われる。これは、自分の持つ力（魅力）の理解ができていないということに他ならない。何故にそんなことができないのかとよく言われるが、それは自己能力を発揮するばが幼時期より少なくなってきたという点が最大であろう。幼時期は、自己の形成を図る上で最も重要な時期である。それを、自己の表現を図る場を相互（友人）に行なう上において、十二分にできない。特に、一人で遊ぶことにより、対話表現・行動表現にかけてきているというところであるだろう。数人の友人と共に遊んだりしているという自然に自分の欲というものをまわりに出して、一人では自己欲求の自己満足に終って行く。又、室内遊技、とくにファミリーコンピュータの普及により、テレビ人間などが生まれしてきた。この様な少年達は、非常に頭は良いが、それを応用できないし、その頭の良さを表現できない。この様なことが、現代の若者の自己表現の乏しさにつながっているのではないだろうか。

私共学生は、この大学期を大いに活用し自己の成長へと努めなければならぬ。大学生には専門知識等の習得は無論、これから社会に出ていく上で一般的常識をわきまえると共に、社会に対応できる人間的教養と人間性をつ

毛ていくことが使命づけられている。この様に、人間的成長を成し遂げる上でも、自己の魅力を出しきっていくことが、最も大切なことである。

人生八十年になった今、この八十年間の内に自己を十二分に表現できる様なものをつけていかねばならぬ。又、自己の確立を図っていく中に自分をより多くの人に理解させ批評させていくことが大切だと考える。それが、本当に試されたならば、自己の十二分な成長が図られ人生にはりあいのある生き方ができるだろう。それを理解して頂ければ、幸いに思う。

最後に、この荒鷲を企画・編集・発行するにあたり、書道部部員並びに関係者の方々に厚く敬意を表わして、はなはだ短い文章であります。筆を置かせて頂きます。

崇深 識照
天璣 冲光
氷清 玉有
夷荏 政作

年間行事



西日本高等学校揮毫大会

鶴原哲英

書道部の最大行事である、西日本高等学校揮毫大会。この揮毫大会が行なわれるまでについて、私なりに説明します。これは読んで字のごとく、高校生が揮毫する大会でありますが、この大会を開催するまでには、大量の仕事処理と繰り返し返しの練習と外回りの足と信頼、そして書道部員の団結が必要です。一年生、初めてで何も分からない。でも、それなりに真剣です。二年生、二回目ともあって少し馴れたところもありますが、コピーしたり紙を切ったり雑用がいろいろあります。三年生、二年生に比べては、時期が時期だけに大変です。三年生、中心になつて行なわなければならぬ学年でプレッシャーがかかります。四年生、最高学年であり、ミスがないかのチェックに目をそらせません。みんなにこの時期欲しいのは、睡眠時間です。みんな欲求不満がたまり、カリカリ。「何でもここまでせんといけんのか」と思い、思わず口に出すこともありました。

今日は、揮毫大会当日です。もうすぐみんな起きます。「さあ、今日は頑張るゾ。もしかしたら後輩となるかも。しれない高校生達、悔いのないようガンバレ。」と一人でつぶやいて、眠い目を指で2、3回こすった。

クリパ

山川ゆり

書道部の正式な年間行事でもないのに、書道部に欠かせない行事です。この時ばかりは、部員みんな揃ってオシャレで、墨で汚れた靴下なんてとんでもありません。一般的に地味だと思われがちな書道部にあってこれはそんなものを吹き飛ばす、私はこの行事が好きです。

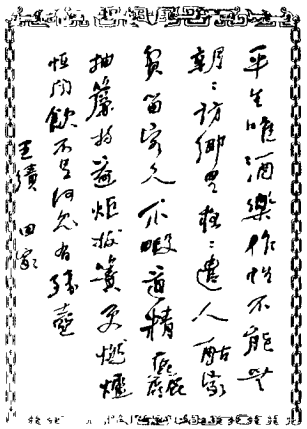
昨年は、特にビンゴゲームで盛り上がりだして頂きました。会場は道路から丸見えのガラス張りだったのに、そんなことスッカリ忘れて大ハシヤギしました。でもそんないい物は当たらなかつたけれど、でもそんないつも苦労を共に(?)している仲間と楽しいお酒を飲み、デイスコタイムで踊りまくり、プレゼント交換に、ドキドキする。うん、今の若者らしい企画！やはり、大勢でわいわい楽しむパーティーはいい。そして、クリスマスパーティーが終ると、来年はどんな服を着ようかな、とつい先のことを考えてしまう私でした。

色師僧智
元乱色主
鄭无意采
遷雄唯那

春季合宿の思い出

内野 久修

今年の4月7日〜10日まで、阿蘇の大自然に囲まれた阿蘇青年の家で、春季合宿が行なわれた。春季合宿は夏季合宿と違い、練習は一切せず、討論そしてレクレーション中心の合宿でありました。私は、写真係として、この合宿に参加しましたが、その時のポケットアルバムを眺めていると、その時々情景が手に取るように思い浮かべられます。部内や連盟のことについて、真剣に考えそして、話し合った班別、学年別討論。最初は遊びのつもりが、点が競りあううちに、いつの間にか、真剣になってしまった、レクレーションのバレーボール。4班のうち2班が遭難してしまい、トランシーバーで助けを呼ぶはめになったオリエンテーリング。そして、打ち上げ。本当にすばらしい思い出がまたひとつ心の中に積み上げられた、春季合宿でした。



初めての学内展

堂嶋 裕志

— お名前をお願いします。—
 — アンケートをお願いします。—
 今、自分は学術文化発表週間の書道部の学内展の受け付けのところ立っている。毎日毎日、学内関係者や連盟の方々、又、たまには一般の人達などが自分達の作品を観にやってくる。まあ、ここまで来るには長がった。書道部にまつたくの初心者として入部した僕は、さあ、学内展の出品の為に2枚作品を書け。と言われても、その簡単にはいかなないのである。先生に出す作品、出す作品ダメ。やっと一枚目が選ばれたのはもう学内展が目前と成った頃だった。そして、しまいはまだ選ばれていない者だけ、日本間道場の隔ったで人塊になつてみんな学内展の準備をしているにもかかわらず、ただただ作品作りに必死になつてゐる。ただ半紙に字を書くだけで、そんなに苦労しなければいけないなんて、しかし、その苦労も報われついに作品2枚が選ばれた時の感激。そしてその作品が飾られた時のまた新たな感動。

そんな学内展前の忙しさに比べ今、受付している時の暇なこと。ただただ一緒に時間帯の受付の一年の女子と雑談をしたり、落書き帳みたいなのを作りそれに落書きをしたり、もうその落書き帳はみんなの落書きでいっぱいである。それでもやっぱりたまには人が来る。その度に説明の為に付いて回らなければならぬ。しかし、はつきり言って先輩方の作品について聞かれてもちっともわからない。いつも「いや、一年生なのでわからないんですけれど、」を繰り返すだけ。

そんな学内展だけど、やっぱり自分の作品が飾られているのは気持ちがいい。

「あっ、また人が来た。受付の場所にもどうかな。」

— お名前をお願いします。—
 — アンケートをお願いします。—

グリーンピア八女

上村俊英

先日七月三日に、八女郡のグリーンピア八女において福岡大学書道部OBと部員との親睦会が開かれました。心配されていた天気も初夏の陽射しが見え隠れする絶好の行楽日和となり、バスは一路目的地へと走り出しました。バスの中では自己紹介や、三回生の鶴原さん考案の様々な楽しいゲームが繰り広げられ、OBのお子様達の歓声も加わって終始し和やかな雰囲気でした。目的地に到着すると、そこには静かな山々に囲まれた一大レジャーランド。OB対部員のソフトボールや、希望者別に卓球やテニスをしたり、楽しいランチタイムがあったりと、実に夏には気持ちのいいスポーツな一日を過ごすことが出来ました。しかし、帰りのバスの中でうたた寝をしながら、間近に迫っていた前期試験のことを考えていたのは私だけではないでしょう。とにかく、皆さんお疲れ様でした。

夏季合宿について

江川美知子

合宿に行つて一番良かったことは、ある程度限られたにしても今まで余りお話ししたことになかった先輩方とざーっと一緒にいて良く話せ親しめる様になったことでした。全然書けなくて、もうやだなと思つた時にも、いろいろと教えてもらえ励みとなりました。結局、米元章は、すっかりで、他の書体にあまり手を出せませんでした。が、これからも頑張つて書いていきたいと思つています。長いようで短く充実した合宿となりました。

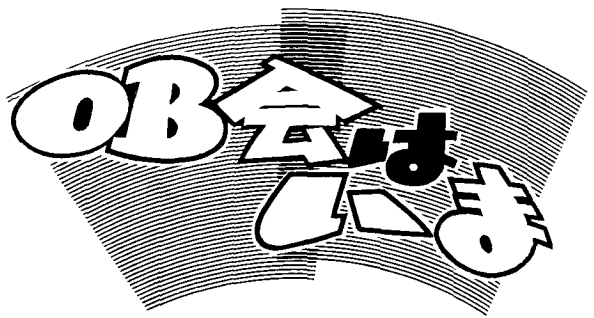
七隈祭について

原口磨美

一ヶ月余りにも及ぶ七隈祭の準備において、一番嬉しかったのは、両親からの信頼が得られたということでした。四月に書道部に入部してから今まで、部活動に対して家族からあまりいい顔をされたことがありませんでした。部活動をしていると、どうしても家に帰る時間が遅くなるし、家の手伝いもできません。特に母にはかなり迷惑をかけたと思います。真面目に部活をしているのに「遊んでいる」としか見てくれず、それがとても悲しかった。この事で何度となく口ゲンカもしましたが、その度に、家を離れ一人暮らしをしている人がうらやましく思えました。しかし、七隈祭の準備もいよいよ終盤をむかえました。両親の目など気にもとめなくなるほど忙しくなり、後までやれ！中途半端なことだけはするな！と。母からは「ママは胃が強いから、強くないんだから食事には気を付けなさい」と。殊からも「よく頑張るね」と励まされ、無事、七隈祭を終えることができました。お母さん、ありがとうございます。



今もつづく 西日本高校揮豪大会



連載 ⑨ 書道部の巻

同好会として、福大に書道部が設立されたのは昭和34年6月。

新海蘇石らが発起人となって結成され、翌35年に「書道部」に昇格し、そしてその翌年の36年には西日本高等学校揮豪大会を主催。50年に創立15周年記念書道展を開催（少年文化会館）し、55年が創立20周年、60年に同25周年の輝かしい歴史を重ねている。

この間福岡県展、佐賀県展、西部分毎日展など、名のある展覧会に続々と入選を果し、遂にわが国最高の権威ある日展に入賞者を出している。福大の書道部もまた栄光に包まれている。



柴田会長

古い縦横の絆

OB会の名を「書心会」。会長は柴田一夫（37年経）であるが部の創立とともに初代幹事に就任し軌道に乗せている。

OB会の目的としては、現役学生との交流や会員相互の親睦を謳っているが、前記西日本高校揮豪大会や春秋2回の合宿費援助など、後輩たちへの温かい姿勢が貫かれている。7月3日にはOB家族と学生たちとのバス旅行（グリーンピ

ア八女）も行われた。現在のOB会員数は170名。

部に昇格させるとともに、柴田は福岡学生書道連盟の結成にも奔走し、今も加盟12校で運営されているか「部員の獲得や高校大会の参加校探し、後援依頼など、字を書くことより対外接衝に追いまくられた」と学生時代を懐想する。現職は九州ユアサ電池販売株勤務。



安河内副会長

副会長に安河内克行（39年経）中学、高校の時から書に親しみ、大学2年の時、初めて福岡県展に入賞したが、いろいろ6回の入賞を果している。福岡学生書道連盟の運営委員で事務局長も兼務した。卒業してプロの道を志したが、

「健康保険証が無いのが何とも辛かった」ので、42年福岡市の佐藤ビジネス専門学校に就職した。広報担当のかたわら、週5時間の簿記を教えている。

「書道部といっても個性の集まりですが、とにかく縦横の絆が固いのがOB会の特色」と自負。人間のふれあいを喜んでいる。

日展に入選



徳久副会長

もうひとりの副会長に徳久政機（44年商）常盤高から福大であるが、本格的に書を始めたのは大学に入ってから。

赤木掃掃先生（人文学部）という名師匠に恵まれ、メキメキと腕を上げて、卒業後の58年、第15回日展に入選したのである。つづいて17回、19回と3回も入選の栄に輝く。最高権威の日展入選を果しなからも、ちっとも飾らない人柄が信望を集めているのだろう。

今も青藍社に所属して書の勉強をしながら、公民館や職場サークル、郵政省関係などへ講師として出向き指導に当たっている。

本職はナンと呉服屋さん。46年から福岡市早良区で自営しているが、卒業して2年間、京都の呉服屋さんで修業したとのこと。和服と書道―クラシックな伝統を頑として守りつつつけている。



安河内 評議委員長

評議委員長は安河内純一（47年経）創部して10年も経つと、総て軌道に乗り、前記学生連盟の委員長をやりながら「がむしやらに書いていた学生時代」と懐かしむ。

筆の話が弾んだとき、人間の体毛で作った筆が最高とのこと。だから長女が生れたとき、最初の毛髪を延ばして、それで筆を作ったのだそう。しかし「自分で使う気になれないので、嫁にやる時に持たせてやる」と語っている。現職は記念品のNPC商會常務。



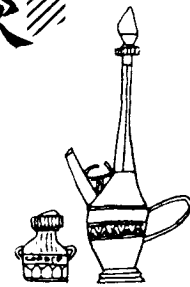
山村事務局長

そして事務局長は山村昌次（52年経）子供の頃から習字が大好きで、揮豪会に入賞した経験は多いものの、本格的には大学に入ってから。卒業と同時に福大に就職、現在は会計課勤務のかたわら書心会の事務局長としての会の世話にも追われる。61年には福岡県展入賞の実力者でもある。

「書道部伝統の厳しさというものが、人間形成にどれほど役立つか、今もしみじみと感じます」と語っている。

ほかにも、いろんな方面で活躍するOBの数は多い。（文中敬称略）

私の失敗談



入江 睦博

自分が中学の時、バスケットの試合の後、足がつってしまつた為、階段の下で大の字になって寝ていた。その時は体を少しでも動かすと足が痛いと言う最悪の状態だつた。そこに、たまたま女の子が通つたから、さあ大変その瞬間から変態扱いをされてしまつた。「スケベ」「エッチ」など言われたが足を動かすと痛くて動けないのでどうしようもなかつた。更に悪いことに僕は目をつぶっていた為、何も見ていなかった。

高野 亜希子

中学の調理実習野時間。今となつてはメニューは定かではありません。野菜などを切り終り、後は煮炊きするだけとなりました。が、ガスがつかない。元栓は開いてゐる。何度もスイッチをカチッカチツ、とやっていたところ突然、炎がつかまりました。「なんか焦げたにおいがする。」と友達。「あっこちゃんの髪が……。」と「そうです。私の髪がちりちりになつていたので。それ以来、ガスには充分気をつけるようになった私です。」

山口 憲治

一人の男が日本間道場を後にした。本人の名譽を考慮して仮に「内尾君」としておこう。私は彼の顔を知らない。同様に彼も私の顔を知らない。彼は幼き日から「ボケット君」と深い仲であつた。そんな彼とボケット君は私は強引に引き離そうとしてしまつた。ああ！なぜ私はあの時彼に手をクルクル回して「指導」と言えなかつたのか。若さ故の過ちか。彼がボケット君の中で固く握りしめた拳は「グ」であつた。こたは言うまでもない。

奥野 亞弥

これは笑い話ではない。その身も凍るような事件は去年の揮毫大会の日に起こつた。私は内山の「あやちゃん」7時過ぎとうーの声で飛び起きた。目覚ましは5時30分だが秒針は動いていない。そして集合時間は7時。以下、会話。「どうしよ、殺される一役員さんの顔が脳裏を横切る。一落ち着こう二電話しよう二でもどこに突然うちのミッキの電話が鳴る。内山でる。一なんて？二すぐ来いって。一うあ、ん、内山が泊まつててよかつた。一人だつたら舌を噛みきつてゐる。」

田中 稔

かつての僕にとつて朝やけは良い天氣の印しだつた。でも今は違ふ。窓から差し込む朝陽は、毛せんじきに行かなければならぬことを教えてくれる。しかし、僕の体は動かない。時計は、八時五十分をすぎる。結局、今日も、毛せんじきをさぼつてしまふ。

集賢林舎人

揚帆載日遠相過信

氣惹く聴誦歌路ふ拾

道知故蕭野多滯穂是

時和天公秋暑資冷興味

漱溪山入醉笔便拉塔

除共研墨線版書畫剪

積本 孝洋

僕が今までに失敗したことといえ、数限りない。その中で、これは僕の18年間の歴史に残るもの、というものが一つある。でもそれは、ここで書く訳にはいかな。なぜならばそれをここで書くのは恥ずかしいからである。だからここでは失敗した事BEST10の2位を發表することにす。それは僕が小学一年の頃である。その時は壁にボールをぶつけて遊んでいたのだが、一時してボールが壁を越えて向こうにいつてしまった。そこで僕はボールを取るために壁を越えたのだが、向こうに木の棒が立っていたのだ。そしてその棒が僕の足にささってしまった。今考えるとえらくいたい失敗だった。

鬼頭 雅人

私の失敗は星の数ほどあるけれど極め付けは、某合宿で合宿所を予約する為に東奔西走している僕に部員総会2日前に、「やっぱりうちで合宿は出来ないですわね！」とTELEしてきた某お寺さん、パンフはもう出来てたんですけど、「パッキーン」一瞬、頭の中が真っ白になつてしまいました。PS ぼくがキリスト教に改宗したのは言うまでもない……

重富 佳代

あれは、シヨッパズに電気ポットを買いに行った時のことです。丁度、新入学セルだったので品物が沢山あり迷いながらもやっと思つたのいいのですが、ちょっと様子が変でコ、ドもなくかといって電池をいれるよ。うなふうでもないんです。思い余って店員さんに「これどうやって沸かすのですか？」ってげんそうに聞いたんです。するとプツと一声いされた後「これ魔法びんですよ」と言われ「あつすみません」と謝った私でした。

石井 太治

小学校の修学旅行、私は一班の班長でした。班員の数を先生に報告しなければなりません。いつものように適当に報告し、にやけているとバスから私の班員がくしゃみしながら降りてきます。「ゲゲッ」先生の方を振り返ると、五木ひろしコブシが、私にHIT。片思いの子も見ていました。そして今赤面症となり頭が少々大きくなって生きています。でも、ちこつと。本日はここまでにしとうございます。

林 英樹

私は生まれてこのかた失敗という失敗は余りないが、たまにはあったのでそのことについて話そうと思う。大学に入って唯一の失敗というか事故はやはり一年の学祭が終わった次ぎの日のことだろう。打ち上げが終りポーツとしたまま次ぎの日後片付けを終え家路につき三十分程寝ていた時、「洗濯をしない」と思い、マルキョウに洗剤を買うため私はバイクを走らせた。そしてあるものに見とれていてつい後ろばかり見ていた。そろそろ前を見ないと事故の思ひ前を向くと前は金網2ノ3メートル前だった。私はあわててブレーキをかけたがもうだめバイクはメチャクチャになり私は全治一週間の打撲となった。ちなみにバイクは新車で買って走行300kで、廃車となってしまう。

泉 直美

はるばる福岡へやって来て、なんとか慣れたなーと思っていたら早速、大ボケなことをしてしまいました。目が悪い私にとって光であったコンタクトレンズを失くしてしまったのです。ポーツとしていたせいか、レンズがはずれたことに気がつきませんでした。コンタクトレンズ一枚で徳島まで二回も帰ることができたと思うと余計、身にしみました。改めて決心しました。夏休みはバイトをしてコンタクトを買います。

北本 正範

時は、三年前の春の学文ソフトボール大会のことである。勝ち星に恵まれていなかった我書道部が久々に接戦を繰り広げていた。回は、最終回、二アウト満塁、一点差で敗れている場面。僕の打順であった。ゲームは盛り上がり誰もが逆点を予感し、ソフトボールではあまり声援の聞かれない書道部の面々から声援が聞こえていた。うな気がする。一球目をフルスイング、ボールは、ピッチャーフライとなりベンチに帰れず、バットを持ったまま走って逃げる若き日の僕がいた。

大賢之光幽清元駉果默有
 凍麻中雅靈麻水雅無如長
 入焉斯以深澤藍刀道之根
 根既速白無生有太素始訪
 可為屯陣地不办故道獲之
 者死凍麻先天地出其气體
 也道而形其遠久焉斯為龐
 而末天體又聚久焉斯為龐
 鳴蓋刀道之輪也道輪既育
 成體始長元氣刺地始育
 喝果位天威始水地始陰故
 吟陽故有自動地體始陰故
 有物旋分以合化煙煥實民
 元占經一引實電
 元占經一引實電

明治庚辰年正月五日

自由投稿

テニスか映画かをめぐって、ケンカしたまま僕達はテニスにも映画にも行かないで、休日を通すことが多かった。

僕の従姉妹たち

新開祥子

彼女と腕を組ながら、一緒に撮った写真は、別れた後、その処理に困ってしまうよね。

アルバムから剥す訳にもいかないし、新しい彼女には、申し訳ないし……

仕方なく、僕には、従姉妹が増えていく。

フォトヒストリー

カメラのフィルムの交換も出来ない程

機械音痴だった僕が写した

昔のガールフレンドの写真は、

ほとんど、ピンボケである。

それが、毎年、少しずつ、うまくなって、

どうにか、きちんとした写真が撮れるように

なってきた。その腕前の歴史をすべて、今の

ガールフレンドに見せられないのが、残念だ。

やめて欲しい

僕がテレビのアクションドラマを見ていて、彼女が、後ろから少し遅れて見始める時、決まって「どっちがいい人？どっちが悪い人？」と聞くのはやめて欲しい。

秋元 康 「僕と君のシーズン」より



鍊 磨

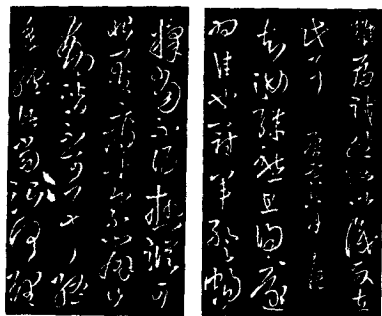
北本正寛

今まで、何回後輩諸君に話してきただろう。「失敗したら今度成功する様に、成功したら今度は何と良いものを求めろ、自分を追い込め、つぶれなければなっ！」そう、僕も何度となく先輩方に言われ又、言った。自分を伸ばす気があるなら、他人から見ればなんて都合のいい、いいかげんな考え方かも知れないが、思い直してもう一度良いものを求める為に奮起する、これが俗に言う向上心であろう。

向上心があるなら、更に自分を追い込め、もっともつと自分を鍛えろ、そうすれば、もっと伸びる、これが僕なりの解釈である。解釈の仕方、自分を伸ばし得るか、とどめてしまう、決まってしまう。それならいっそ僕には……
我に七転八起の人生を与え賜え

私の理想の女性 二年 永友 浩二

私の理想の女性は、まず和服の似合う女、そこで、髪は黒く、つやがあり、ロングでもショートでも、それはかまわない。顔は小さく、首は細い。眉はキリッとしていて格好よく、目は二重で瞳が美しい。鼻は低いよりも高いほうが良い。口は小さくしまっている。肌は白魚の様に白く、血管は浮きでんばかり。腕は細く、手がきれいで、つまり、体型としては細めである。足首はしまっている。性格はやさしく、人をおもいやる気持ちがあり、常にひかえめ。男が間違ったことを言ったとしても、女は、それを知っていてわざと肯定してくれる、つまり、包容力があるのだ。声は小さくすきとおっている。常に清潔で、肌を外には出さない。服を着ている。これが、私の理想の女性である。



漢張芝書

漢張芝書
 永友 浩二
 私の理想の女性

女(俳優)になる魔法 二年 奥野 亜弥

とかくこの世は平和である。私達は基本的な欲求が満たされる恵まれた時代に生まれた。「成せば成る成さねば成らぬ何事も。」でも成す前から成らぬと天運のせいにするのは、ひとえに怠惰だからである。
 人生はドラマ、シナリオを書くのもあなた、監督も女(俳優)優もあなた、途中でキャストを変更しても結構。サクセスストーリーでもラブロマンスでも悲劇でもお気に召すまま。
 人生で一花咲かせたいなら怠惰にうさが転ぶのを待っていて駄目な気がする。「人間万事塞翁が馬」何が幸いするか分からないし、この先何が起こるか分からない。そして、人生は一度きり。
 「記者会見にて」
 「Iで、今主演なさっているドラマは？」
 「ええ、「喜劇」と言うタイトルの悲劇ですわ。」
 「うっ。」

「育」

岸原貞弘

いやな時もあるだろう、苦しい時もあるだろう、泣きたい時もあるだろう、やめたい時もあるだろう、それをじっと耐え、乗り越えるのが男である。

史上最強タッグを実現した7人

四年 鬼頭 雅人

四年間クラブに籍を置いて本当に良かったよ！同期は僕を入れて7人。ラッキーセブン「うん！荒野の七人、七人の刑事とか、なんとも絵になる面々だ。では、その素敵な面々を紹介しよう。まずはレディファーストで、アイドル路線まっしぐらの「テクマクマヤコンひみつのアツ子ちゃん」と、ブルックシールズも真っ青の美貌とバイオニックジェミーも顔負けのパワーを兼ね備えた「マッスル祥子」男性軍は、究極の坊ちゃん影の権力者「通称」越後や、主も悪じやのうーの「カッ飛ビアニマルケンちゃん（27期涉外）」そして真の小金持ち大阪商人も真っ青の「両替屋岩井（27期会計）」20世紀最強、日本が生んだ伊達男、「上から下まで見境いナシ、後はのとなれ山となれ」がモットーの「女殺し不死身のサダちゃん（27期副幹事）」そしてしてみんなのボスで福大きの哲学者、「プラトン北本（27期幹事）」とまー、最強のメンバーですわ！ねっ！魅力的でしょ！提供は愛と真実の探求者、そう平和を愛するボランティア青年（グリーンピースと呼んで欲しい）、影で決して書道部の吉本興業なんて呼ばれていない、あかし屋まさと君（27期企画・庶務）でした。これぞ、史上最強のタッグ、そう僕達の活動は言葉では言い表わせないスリルとサスペンスの連続だったんだ。僕達ってなんですごいんだらう！

注（少々フィクションが文章中に入った事をお詫びします。）

「同輩とは笑と涙と感動のネタである、そしてそのフレッシュなネタ達は僕の宝物だ。」
みんなそうありたいね。あかし屋 まさと

書道部に入部して

中尾明子

私は四年前の新歓コンパで唯一生き残りました。その時の様子をここに記します。私達にもこんな時代があったことを感じて下さい。

I1君、「女の子だあ」と言っって私の腕を掴んだことを覚えてますか？ I2君、当時は飲んでも決して説教はしませんでした。 K1君、「頑張ります！」と言っっては次々に飲んで行ったことを覚えてますか？ K4君、私の代わりにビール飲んでくれたそうで、ありがとう。 K5君、遅れての入部で特別の場を設けられ、私の知らない間に、家に帰ってました。Sさん、コンパって言えば、私達はいつも食べてましたね。

同輩の方、こんなこと暴露してごめんなさい。でも、あの当時と比べるとみんな各々に成長したのではないかと思えます。いつか「今」を懐かしむ時が来るんでしょうね、そのときまで……

密汎舟游子赤壁之下清風

徐来水波不興

誦明月之詩



赤木先生 略歴

年	月	経歴	
昭和	18	3	京城師範学校卒業
	22	3	東京高等師範学校体育科一部卒業
	22	4	大分県立竹田高等学校勤務（教諭）
	25	4	福岡県立宗像高等学校勤務（''）
	28	4	福岡県立水産高等学校勤務（''）
	32	4	福岡県立修猷館高等学校勤務（''）
	57	3	定年退職
	29	9	福岡県展 特選（美術協会賞）（漢字）
	30	9	福岡県展 特選（岩田屋賞）（仮名）
	31	9	福岡県美術協会々員となる。
	34	6	毎日展入選（謙慎書道会展 特選 謙慎賞）
	35	6	毎日展入選（謙慎書道会展 特選 謙慎賞）
	36	10	日展入選（'' '' ''）
	37	10	日展入選
	38	10	日展入選（朝日五十人展入選）
	39	10	日展入選（謙慎書道会展 顧問賞）
	40	10	日展入選（毎日展依頼となる。）
	41	10	日展入選（福岡美術協会 会員展 特別賞）
	42	10	日展入選（謙慎展 西川春洞先生記念賞）
	43	10	日展入選（謙慎書道会 常任理事となる。）
	45	10	第一回石掃会展を開催
	46	10	日展 謙慎展 毎日展を脱会。石門社創立
			石門社主幹として後進の指導に当たり現在に至る。

部員のひとり言



加藤 初美

こんにちは！加藤です。いつも「ぼーっ」としてますが、「元気だけは、誰にも負けないつもりです。これからも、宜しくお願いします。」

山本 佳正

人生について一度深く語りあおうよ。

大久保 美智代

「またの名を、理学部書道科」と呼んで下さい」

宮崎 隆司

このクラブの2年間を話すのはたいへんだよ。ほくら、終っちゃった。

新開 祥子

あなたの夢をあきらめないで、熱く生きる瞳が好きだわ。負けないように悔やまぬように、あなたらしく輝いてね。

木村 浩太

僕は、桃の花が好きなので、将来は家の庭にいっぱい咲かせたいです。

岩井 弘一

もし、数パーセントの可能性があるなら、懸命に努力するべきである。努力してはじめて道が開けるのではないか。

石井太治
「そう言えば、さつきホットケーキを食ったっけ」

中尾朋子
今にみている私だって、素敵な大人の女になつてやる！乞うご期待！

上村俊英
七隈祭が終つて、部活の楽しさを知りました。

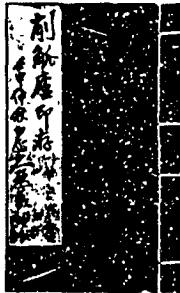
宇野 環
原稿大変遅くなつてすみません。来年こそは...

大瀬 千加志
まあ、たいへん 88, 10, 27 現在

中村修二
それぞれの人にとって環境とは、私を除いて存在する全て、それに対して宇宙は、私を含んで存在する全て、環境と宇宙の間のたった一つの違いは、私、見る人、為す人、考える人、愛する人、受ける人である私。

奥野 亜弥
今度生まれる時はネコ
漂泊の思いやまぬネコ

内山直美
私の気持は25字では書き尽くす事はできない。



新編三国経心書共巻物
作者 奥野亜弥
印刷 宇野環
発行所 宇野環事務所
〒100-0001 東京都千代田区千代田 1-1-1
電話 03-5561-1111

青春とは僕の生きる姿である。

林 英樹

田原陽子
「だれか たすけてっ」

入江睦博
てつまんをした帰り居眠り運転をして
バスにぶつかりました。

手負傷者には怪を承不遇老心自東坡而下
凡十有八、此以得而三幸博等之辨俊英
子り其其上の山能事純任と空而は拍は
修三松五松七五の勇流之撰者不楊
田中 観 依 依 其人



北本正範
人間として、扶養家族として、大学生として、
部員として、役員そして、...etc.
すべて我々が選んだ環境である。

泉 直美
I want to enjoy life to the full .

肥村豊子
四月にあった、あの運命を左右する、新入生勧誘週間
に始まりその後は、あっというまの一年でした。

森 裕之
今日から、俺のことを”MORRIだ！”って呼べ！

田中 稔
ファイナルカウンタダウンも始まり、あと俺に
残されたのはサヨナラだけ。

永友若二
僕は、クラブでは強い身分ですけど、
下宿では、まあ、いいですね。

岸原貞弘
月のように照り、火のように熱く、
けど、やっぱり私は水である。

重富佳代
私は、決して“はらへった”なんて言いません！

井上憲司
一年生はあと三年、二年生はあと二年、
三年生はあと一年、四年生はあと数ヶ月、
悔いのないよう遊びましょう。



滝 匡由希
啓 行要流木

薦原哲英
絶対に失くしてはいけないもの。
それは夢と思いやりの心と友達だと思います。

一 松風閣
 依 山集閣見平
 川夜蘭筆斗插
 崖 榭我未名之
 意 通然老松魁
 梧 数百年斧
 斤 所故今春天
 夙 鳴鳩皇子
 弦 洗耳不須
 苦 薩泉嘉
 三 子甚好賢
 力 貧買酒醉
 此 筵夜雨鳴廊
 到 曉懸相看
 不 歸卧僧還泉
 枯石溪道遠
 山川光暉
 野野僧早
 飲不徒鐘晚
 見寒溪有林
 煙東坡道人
 已沈泉張
 時到眼前釣
 臺發馬壽可
 畫眠怡亭者
 篆蛟龍鐘安
 得此身脫拘
 身載諸友長
 周旋

福岡大学学術文化部会書道部

規 約

第一章 名称及び目的

第一条 本部は福岡大学学術文化部会書道部と称し、本学学生による書道愛好者の団体である。

第二条 本部は部員相互の親睦融和をはかり、人間形成を目指すと共に書道文化の普及、書技の向上を目的とする。

第三条 本部は前条目的を達成するために次の事業を行なう。

- 一、書道に関する事業
- 一、書道に関する調査並びに機関誌などの刊行
- 一、関係団体との親睦ならびに連絡提携
- 一、各種展示会出品
- 一、その他前条目的達成のため必要と認めた事業

第二章 組 織

第四条 本部は講師及び部長各一名を置く。

第五条 本部は幹事、副幹事、会計、企画、庶務、渉外、その他必要とする役職を置き、本部を代表する。

第六条 本部は次の機関を置く。

- 一、役員 会

- 一、部員 総 会

一、O・B会、但しO・B会規約は別に定める。

第三章 役 員 会

第七条 役員会とは、部の円滑なる運営を期するための機関である。

第八条 本会は原則として、第五条に基づく役員によって構成される。但し、第五条に基づく役員以外であっても幹事が認められた場合には、本会に出席することが出来るが議決権はないものとする。

第九条 本会は幹事によって召集され代表される。

第十条 本会は毎月一回開くことを原則とする。

第十一条 本会の議決は、部員総会の決定を妨げるものではない。

第四章 部 員 総 会

第十二条 本会は本部の最高議決機関である。

第十三条 本会は本部の部員によりこれを構成する。

第十四条 本会は必要に応じこれを開き、幹事がこれを兼務する。

第十五条 本会の議長は原則として、幹事がこれを兼務する。

第十六条

一、本部会は部員の過半数を以って成立する。

一、本部会の議決は出席者の過半数の賛成を必要とし、可否同数の場合、幹事がこれを決定する。

但し、出席者の過半数の賛成で重要事項とし、その決定には出席者の三分二以上の賛成を必要とする。

第十七条

本部会不成立の際、出席者の三分の二以上の賛成を以って仮議決することができる。但し、

一、仮議決については事後部員総会に於いて過半数の承認を必要とする。

一、重要事項は仮議決することはできない。

第五章 役員

第十八条

役員構成は第五条に同じ。

第十九条

第三条につき、外部関係諸団体へ役員を派遣することができる。

第二十条

幹事は本部を代表し、副幹事は幹事を補佐し、幹事に支障ある時はその職務を代行する。

第二十一条

本部の役員改選は選挙制にし、これを重要事項と認め部員の無記投票による選挙を行なう。

但し、委任状は認めるが、委任の方法は年度によって異つても良いものとする。

第二十二条

本部の役員の任期は四月一日より翌年三月三十一日までとする。

但し、役員改選後、翌年三月三十一日まででは代行期間

とし、その責任は新旧役員の間連帯責任とする。

尚、欠員が生じた場合これを補充する。

第二十三条

役員改選は原則として十月に行なう。

第六章 役員の仕事

第二十四条

役員の仕事は次の通りである。

一、幹事は部務を処理し、部を統括する。

又、部の代表責任者であり、その責任を学術文化部会と部全体に負う。

一、副幹事は幹事を補佐し、幹事に支障ある時はその仕事を代行する。又、福岡大学書道部OB会の事務を担当する。

一、会計は部費徴収並びに部費予算に関する収支の記録決算書を作成。

一、企画は第一章第二条に定められた本部の目的にそつて諸活動を企画する。

一、庶務は本部の活動に必要な諸事務を行ない、資料の徴収保管をなし、機関誌の発行を行なう。

但し、機関誌の発行は年一回とする。

一、第五章第十九条に基づく役員は、本部関係諸団体との親睦融和を図り部の向上を目指す。

第七章 会計

第二十五条

本部の会計年度は四月一日より翌年三月三十一日まで

とする。

第二十六条 本部の部費及びその他の所定納入金については、前年度末に部会に於いて決定しなければならない。

第二十七条 会計報告は会計が行なう。又、部員の要求に応じて会計簿を公開し、年一回決算報告書を作成し、これを報告する。

第八章 部員の権利義務

第二十八条 本部の部員は次の権利を有する。

一、本部のあらゆる活動に参加し、人間形成の場として利用すること。

一、本部の役員総会に出席し、その議決に参加すること。

一、本部に於ける選挙権、被選挙権を有する。

一、本部の備品及び図書を利用すること。

第二十九条 本部の部員は次の義務を負う。

一、部員は部員総会に出席すること。

但し、やむなく欠席する者は事前に欠席届を幹事に提出しなければならない。

一、部員は部員その他の所定納入金を定期に納入すること。

一、本部の規約に従うこと。

第九章 入部・退部

第三十条 本部の入部は年度始め募集することを原則とし、学文

会登録及び入部金納入を以って部員とする。

本部の退部は書面を以って幹事に願ひ出て、役員会の承認を得、部員に通告する。

但し、退部を希望する者は、その在籍期間までの所定の納入金を完納する。

第十章 罰 則

第三十二条 書道を研究する熱意なく本部の名譽を汚したる者、部活動を理由なくして一ヶ月以上怠つた者。又、部の秩序を乱す者は部より除名する。

但し、欠席届出者についてはこの限りではない。

第十一章 規約改正

第三十三条 本部規約改正の発議は部員総会に於いて部員の四分の一の同意により総会の議決を経て行なわれる。

尚、改正においては、本部員の三分の二以上の出席を必要とし、その出席者の三分の二以上の賛成を必要とする。

附 則

附 一 本規約は、昭和三十五年より実施、昭和四十五年四月一日改正。

福岡大学書心会

規 約

第一章 総 則

第一条 本会は福岡大学書道部書心会と称する。

第二条 本会は事務局（本部）を福岡大学書道部に置く。

第三条 本会は支部を置くことができる。

昭和五十六年一月一日
改正 昭和五十九年一月十六日
昭和六十一年一月一日

第二章 目的及び事業

第四条 本会は会員相互の親睦を図り、書道文化の普及、向上に努めると共に福岡大学書道部の後援を行ないもって軌道に貢献する事を目的とする。

第五条 本会は前条目的達成の為次の事業を行なう。

- 一、書道の振興に関する事業
- 一、書道に関する研究物、機関誌等の刊行
- 一、関係諸団体との親睦及び連絡提携
- 一、各種展示会出品
- 一、其の他前条目的達成の為必要と認めたる事業

第八条 本会は次の各号の役員を置く。

第四章 役 員

- 一、会長（一名）
- 一、副会長（若干名）
- 一、評議委員長（一名）
- 一、副評議委員長（三名）
- 一、評議委員（原則として各代一名とする）
- 一、事務局次長（一名）
- 一、事務局委員（若干名）
- 一、会計監査委員（一名）

第三章 組 織

第五章 役員 の 職 務

第六条 本会正会員は福岡大学書道部員として登録をなし卒業をした者をもって構成する。但し強制するものではない。

第九条 本会の役員は次の職務を行なう。

第七条 本会に総会、評議委員会、および事務局をおく。

- 一、会長は本会を統轄し、且つこれを代表する。
- 一、副会長は会長を補佐し、会長に事故ある時は、その職務

を代行する。

一、評議委員長は、評議委員会を統轄し、且つこれを代表する。

一、副評議委員長は、評議委員長を補佐し、評議委員長に事
故ある時はその職務を代行する。

一、評議委員は書心会の本会の運営、重要事項の審議および
決議にあたる。

一、事務局長は、事務局を統轄し、且つこれを代表する。

一、事務局次長は、事務局長を補佐し、事務局長に事故ある
時は、その職務を代行する。

一、事務局委員は、本会の企画・立案にあたる。

一、会計監査委員は、本会の会計監査にあたる。

第十條 役員の任期は二年間とし、定例総会に於いて選考するもの
とする。

第六章 総 会

第十一條 総会は本会の最高決議機関である。

第十二條 書心会総会は会員をもって構成する。

第十三條 本会総会は次の各号の場合、書心会会長がこれを召集する。

一、定例総会（年一回）

一、会長が特に必要と認めた場合

一、評議委員会が必要と認めた場合

第十四條 本会総会は出席会員をもって成立する。

第十五條 本会決議は出席会員の過半数を必要とし、同数の場合は議

長がこれを決定する。

第十六條 本会総会議長は書心会会長がこれにあたる。

第七章 評議委員会

第十七條 本会の審議および決議機関として本委員会を置く。

第十八條 評議委員会は評議委員、事務局次長、および事務局次長をも
って構成する。

第十九條 評議委員は次の各号の場合、評議委員長がこれを召集する。

一、会長が必要と認めた場合

一、評議委員長が必要と認めた場合

第二十條 評議委員会の成立、並びに議決は書心会総会に準ずる。

第二十一條 評議委員会議長は評議委員長がこれにあたる。

第八章 事務局・会計

第二十二條 本会の執行機関として、本事務局を置く。

第二十三條 事務局内に事務室を置き、書道部役員より、事務室長を選
任する。

第二十四條 本会の会計年度は毎年一月一日より始まり、十二月三十一
日に終わる。

第二十五條 本会会費は総会に於いて決定する。

第二十六條 会計は監査を受け、総会においてその年度の会計報告を行
う。

第二十七條 会員は本会運営費用として毎年三月三十一日までに会費納
入の義務を負う。

第九章 入会及び退会

第二十八条 入会については、第十七条に該当するもので且つ、本人の申し出によるものとする。

第二十九条 本会をやむをえぬ事情の為、退会する場合は書面をもってすみやかに申し出る事。

第三十条 本会を退会し、再入会の申し出があった場合、評議委員会の承認を得た者について入会を認める事がある。

第三十一条 本会で本会の名誉を毀損し、また会員としての体面を汚し、もしくは不都合な行為があった場合、総会の決議により退会を命ず。

第三十二条 二年間会費を滞納したものに於いては退会を命ず。

第三十三条 本会規約の改正は評議委員会の審議を経て総会出席者の三分の二以上の賛成を得なければならない。

第十一章 附 則

第三十四条 本規約は、昭和五十九年一月十六日から施行する。

心のふれあい あなたの広場



小人数から、700人の会合まで利用できる多目的ホールをはじめ、6階カルチャー教室では、書道、健康など約50講座が開かれ、県民のふれあい広場。としてひろく皆様にご利用いただいております。

■このステンドグラスは、160年ほど前にスペインで製作されたもので、1階フロアーに設置しております

- 1F 美術展示ホール…個展・グループ展に
- 2F 大ホール…講演会・各種宴会・同窓会・音楽会・結婚披露宴に
- 3F 小ホール…パーティー、ミーティング、展示会に…
- 6F 長崎書道会、カルチャーセンター
《書道月刊誌を発行(毎月13日)》●学生誌●一般誌●ペンと小字
カルチャーセンター
●書道●健康●舞踊●生け花●くらし●美術●手・工芸●子供



長崎新聞文化ホール

〒852 長崎市茂里町3番1号 ☎0958(44)2111

トータルインテリアのプロフェッショナル GSグループ
GSクロス GSフロアカバーリング GSガーデン

株式
会社

GSタカハシ

福岡市中央区天神2-10-10

TEL 福岡 741-3231
781-7170

書道用具専門店

雲 峯 堂

〒812 福岡市博多区下川端町6-113
電話 (代表) 281-1550

和漢文房舗 硯 山

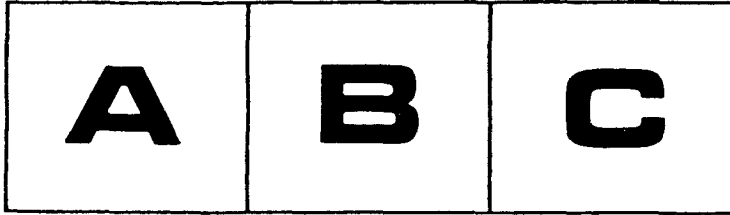
〒810 福岡市中央区天神3丁目5番23号
電話 (092) 721-1644 (代表)

おふくろの味 お持ち帰り寿し・弁当・丼物

花 す し 弁 当

サウンド音の木ななめ前 TEL 864-5348

Cut & Perma



NOKE SHOP / ☎092-863-9961
BEFU SHOP / ☎092-822-0575
FUKUDAI SHOP / ☎092-863-5594

西鉄旅行株式会社

NISHITETU TRAVEL CO. LTD

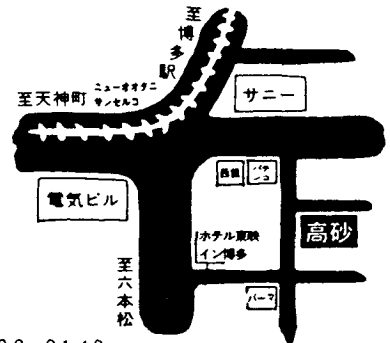
小倉営業所

〒802 北九州市小倉北区魚町2-1-1 (魚町電停前)

西鉄魚町ビル2階

TEL 093-521-1951 (代表)

FAX 093-541-2535



大小宴会、コンパ、ご商談等にお気軽にご利用下さい。

〒810 福岡市中央区高砂1丁目4-14

TEL(531) 3500・0140

福岡本店 092-566-1911

北九州営業所 093-661-5541

東営業所 092-622-2190

合宿にクラブ活動に電話一本で

寝装リースのレンタル **丸屋**

DYNAPAC

世界の道路で日本の道路で。50年以上の実績が生きてます。
ダイナバック建機(株)福岡営業所

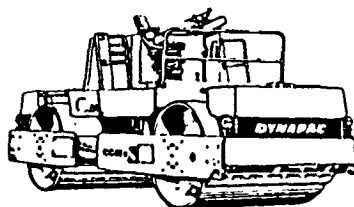
所長 内野俊彦

(第十六代副幹事)

〒815 福岡市南区大橋1-2-3

(大橋センタービル)

TEL 092-521-5603(代)



書道用品専門・額

松花堂

〒810 福岡市中央区天神2丁目7-12(天神吉富ビル4F)
西鉄グランドホテル東口前 TEL 福岡(092)714-0729

とり貴



城南区片江字長ノ町 ☎ (864) 2672



焼鳥 ぼけ八

代表者

友泉第一バス停江島屋ウラ

成房賢二

城南区友丘2丁目2-2 TEL 801-7763



ファミリー毎月七曜店

レストラン

営業時間 ● AM11:00～PM10:30(平日)
● AM10:00～PM10:30(日・祝日)
● TEL.061-7272



ゴルフ

営業時間 ● AM10:00～PM10:30(平日)
● AM 8:00～PM10:00(日・祝日)
● TEL.064-1161



ボウリング

営業時間 ● AM10:00～PM12:00(平日・祝日)
● AM10:00～PM11:00(土・祝前日)
● TEL.061-5555



バッティングセンター

営業時間 ● AM10:00～PM11:00
● TEL.063-5560



城西レニス
文化サークル

営業時間 ● AM10:00～PM 9:00
● TEL.063-9535



アイススケート

営業時間 ● AM11:00～PM9:00(平日)
● AM 9:00～PM9:00(日・祝日)
● TEL.061-1005

七隈ファミリープラザ

〒814-01 福岡市城南区七隈8丁目4番8号(福大横) TEL(061)5555

姉妹センター 梅光園バッティングセンター TEL (731)2791

ガス機器、住設機器のご用命は



営業本部 営業部 販売企画チーム

藤代裕之

西部ガスリビング販売株式会社

〒812 福岡市博多区千代1-17-1 パピヨン24

電話直通 092-633-2110

F A X 092-633-2119

ラーメン ちゃんぽん 餃子
十五万石

津久見高校前店

〒879-24 大分県津久見市1-8

TEL 09728-2-3958

福岡市城南区片江 5-11-3



株式会社 サウンド **音の木**

〒814 電話(代) 863-4228

古美術・工芸品

まらり
ごとう

福岡市城南区松山2丁目16-5

七隈本町商店街内

TEL (092) 863-1118

お食事処

よかろうもん

〒810 福岡市中央区渡辺通り3丁目

秀巧社ビル裏

TEL (092) 711-7900

筆・墨・硯・紙・書籍

(株) 平助筆復古堂

福岡市中央区春吉3丁目3街区9号

TEL (761) 5122・(761) 0884

編集後記

書道部二十年目の機関誌「書心荒鷲」が完成しました。私達の機関誌は手作りであり又、書道部でもありますのでワフ口に加えてところどころ小筆書きを入れております。未熟な英訳した英訳数多くありますのである限りの事としてきました。みづえんに楽しんで読んで頂ければ幸いです。

最後に御協力頂きました関係者各位の方々に對して部員一同感謝し心より御礼申し上げます。

櫻井茂之
滝匡由希
鶴原哲英

「書心・荒鷲」

第二十九号

福岡大学学術文化部会書導部機関誌

昭和六十三年十二月 発行

発行責任者 林 英樹

編集責任者 滝 匡由希

発行所 福岡大学学術文化部文化書道部

〒八二四一一 福岡市城南区七隈八一十九一一

電話 八七一〇四七二